



第11回

セキュリティ・キャンプ 2026ミニ (山梨開催)

公開講座

情報セキュリティ啓発セミナー



AI時代のサイバーセキュリティ最前線

— 医療・社会・人を守る次世代への挑戦 —

日時

9月25日(金)
13:00~17:00
(受付開始 12:30)

場所

山梨大学
A2号館2階
A2-21講義室

定員

150名
(先着順)

参加費

無料

参加方法
オンラインでの
参加も可能

どなたでも参加できます
(社会人、学生、教職員、保護者等)

締切
9月24日(木)
17:00 まで

参加申込方法

QRコードから応募フォームを
開き必要事項ご入力お願いしま



公開講座PROGRAM 9/25(金)13:00~

13:00~13:10 (10分)	開演挨拶 国立大学法人山梨大学 学長 中村 和彦 氏
講演1 13:10~14:10 (60分)	「CIAで片付けるべきでないオフenseセキュリティ —医療現場を例に—」 講師:大阪大学 D3センター 教授 CISO 猪俣 敦夫 氏 概要:セキュリティといえばディフェンス、しかし何故いまだにサイバー攻撃によって重大なインシデントが引き起こされているのだろうか。本講座では、講演者が関わった医療現場で起きたインシデントを事例に取り上げ、私たちは何を考えるべきかを議論したい。
講演2 14:10~15:10 (60分)	「国産セキュリティの重要性について」 講師:株式会社FFRIセキュリティ 専務取締役最高技術責任者 兼 yarai事業本部 本部長 金居 良治 氏 概要:講義では、国産セキュリティの重要性を、日本におけるセキュリティ対策の状況や課題、またサプライチェーンリスクの観点から説明します。国内に脅威情報やデータを蓄積し、データ負けの状況から脱却していくための取り組みについて紹介します。
15:10~15:20	休憩(10分)
講演3 15:20~15:50 (30分)	「人材育成の運用に必要な3つの観点、2つの信頼 ~サイバー人材育成も、効率的に、人を巻き込み、持続可能に行う~」 講師:CompTIA, Inc. Senior Director/ Key Accounts and Industry Engagement 板見谷 剛史 氏 概要:組織内の人材育成は、資格や教育内容が良いモノであっても、「運用」が脆弱ですと役に立ちません。本講演では、組織内人材育成を持続可能にするために必要な機能や「3つの観点」、「能力に対する信頼・意図に対する信頼」の2つの信頼など、組織でのスキルベースの人材戦略のヒントを共有致します。
講演4 15:50~16:50 (60分)	①「中小企業情報セキュリティ対策ガイドライン第4.0版について」 ②「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度(SCS評価制度)について」 講師:独立行政法人情報処理推進機構(IPA) セキュリティセンター 普及啓発・振興部 人材開発グループ 新山 雄大 氏
講演5 16:50~17:30 (40分)	「セキュリティ・キャンプ紹介」 講師:一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 地域連携グループ 飯沼 翼 氏 概要:セキュリティ・キャンプの取り組みについてご紹介します。全国大会をはじめとする多様な取り組みを通じて、若手セキュリティ人材の発掘・育成や倫理教育、修了後の活躍から次世代への還元までを支える事業の全体像をお伝えします。あわせて、修了生のその後や地域における人材育成の取り組みに触れ、業界全体で人材育成を支える意義や、地域貢献・CSRとしての協賛企業制度についてもお話しします。

お問い合わせ窓口



山梨 NPO 法人
山梨 ICT&コンタクト支援センター
「セキュリティ・キャンプ2026ミニ(山梨開催)」担当

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-8-3
yamanashi_camp@ccw.co.jp
050-5561-2675

公開講座 参加申込方法



QRコードから応募フォームに
必要事項を入力し
お申し込みください。



主催

特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター
国立大学法人山梨大学

後援

経済産業省関東経済産業局、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会(専門講座は主催)、山梨県、山梨県警察本部、山梨県教育委員会、甲府市、甲府商工会議所、山梨県立大学、山梨学院大学、山梨英和大学、専門学校サンテクノカレッジ、山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会、山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、エフエム富士

協賛

ゴールド

株式会社オービックビジネスコンサルタント、株式会社シー・シー・ダブル

シルバー

SB C&S株式会社、NECパーソナルコンピュータ株式会社、株式会社エフタイム、株式会社大塚商会、ソニックウォール・ジャパン株式会社、Dynabook株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社、TD SYNnex株式会社、トレンドマイクロ株式会社、日本事務器株式会社、日本ヒューレット・パッカート合同会社、株式会社バッファロー、ピー・シー・エー株式会社



セキュリティ・キャンプ2026ミニ(山梨開催) 専門講座のご案内

サイバーセキュリティの第一線で活躍する講師陣による講義やハンズオン演習を通して、実践的なスキルを学べる2日間の実践型プログラムです。



日程

2026年9月26日(土) 13:00(受付開始 12:40) ~ 9月27日(日) 16:00(1泊2日)



場所

山梨大学 甲府東キャンパス 情報メディア館



定員

20名(選考あり) 申込締切 8月31日(月)16:00必着



参加資格

日本国内に居住する、2027年3月31日時点において
25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童



お申込み及び詳細はこちらから

専門講座 プログラム

1日目

9月26日(土)
13:00~20:00

- オープニング セキュリティ・キャンプ紹介
(一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 ステアリングコミッティ)
- 講義1 サイバー犯罪の現状と関連法・情報倫理について
(山梨県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 坂本 太 氏)
- 講義2 Webアプリに潜む脆弱性を探そう
(山梨大学大学院 保坂 一希 氏)



2日目

9月27日(日)
09:30~16:00

- 講義3 生成AI時代のWebアプリケーション開発とセキュリティ
(株式会社日本経済新聞社 飯沼 翼 氏)
- 講義4 「Googleでサインイン」の裏側を作ってみよう!
OAuth 2.0/OIDC入門
(千葉工業大学 永見 拓人 氏)

